

二〇二二年二月一八日

菩提子の念珠買ひたる年女	なつき
歳重ぬほどに愛ほし古雛	わかば
梅日和宝珠眩しき大願塔	素 秀
梅ふふむ観音像の御手の上に	よう子
宮の梅見守り見廻る禰宜の妻	あひる
鐘楼に座して菜飯のむすび食ぶ	素 秀
竹林のさざめき止めば笹子鳴く	わかば
梅探行奥の院まで来たりけり	よう子
出店たつ地産の春菜溢れしめ	凡 士
白梅の蕾に結ぶ吉御籤	ぼんこ

定例WEB句会みのる選

二〇二二年二月一八日